

水生生物調査を4年ぶりに実施します

～ 梯川で小学生が調査体験 ～

〔目的〕

小学生が、川底にすむ水生生物（カワゲラ、カゲロウ、トビケラ等）を採取し、種類や数によって水質を判定します。小学生に川の環境を身近に感じてもらうため、実施します。

〔実施日〕 令和5年8月28日（月） 9：00～10：30

（予備日：8月30日（水））

※順延・中止の場合は、8月25日（金）の正午迄に決定します。

〔場所〕 梯川（中海大橋周辺） 距離標 11.0km 付近

〔参加者〕 小松市立中海小学校（6年生）20名程度

主催 手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会
（事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課）

◆令和元年度 実施状況



水生生物を採取している様子



つかまえた“生き物”を分類



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

河川管理課長 じんだ たかみつ 甚田 隆光 TEL：076-264-9916（直通）

FAX：076-233-9612（共通）

〔参考〕 水生生物調査（水生生物による水質判定調査）について

1. 実施にあたり

水生生物による水質判定調査は、平成元年から毎年、実施しています。令和2年～令和4年は、コロナ禍等のため中止し、4年ぶりの実施となります。

川の中にはさまざまな生物が生息しています。特に川底に生息している水生生物（カワゲラ、カゲロウ、トビケラ等の幼虫）は、水質の状況を反映しています。

種類や数を調べることで、その地点の“河川の水質状況”を知ることができます。

この調査を通じて、川に親しみ、川を理解し、川を守り、川をよくするきっかけになればと考えています。

2. 主催

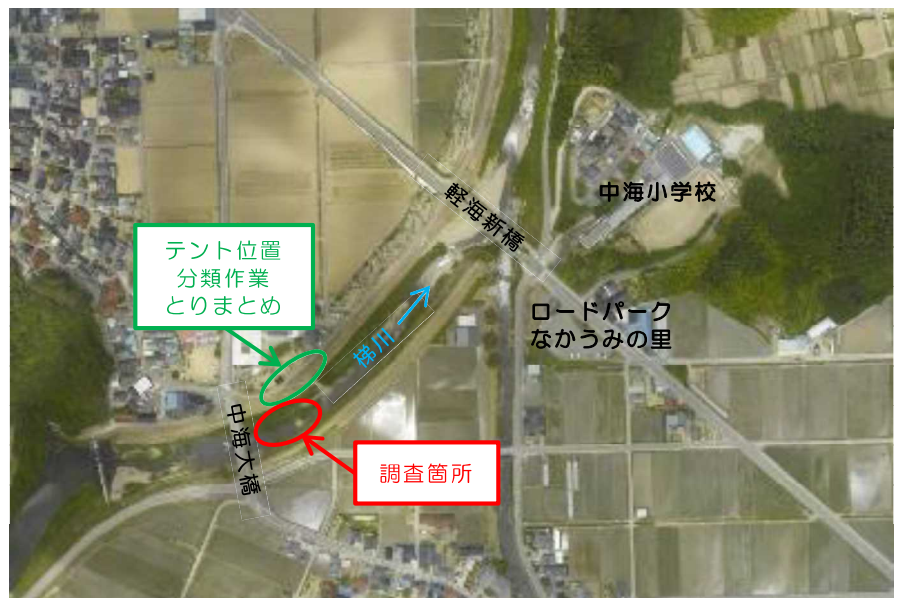
手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会（事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課）が主催しています。

加盟団体は、12団体。国土交通省 金沢河川国道事務所、経済産業省 中部経済産業局、中部近畿産業保安監督部、石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、小松市消防本部、白山野々市広域消防本部、能美市消防本部。

3. 行程

9:00 ~ 9:05	概要説明
9:05 ~ 9:40	生物採取
9:40 ~ 10:10	分類作業
10:10 ~ 10:30	とりまとめ

調査位置図



※ 天候等により、調査の中止・延期または調査場所や時間を変更する場合があります。調査を中止・延期する場合は、8月25日（金）の正午迄に決定します。

- 現地取材を予定される場合は、事前に連絡をいただくと、当日の調査進捗状況や地点変更があった際には、連絡を取りやすいです。
- 駐車場は、ロードパークなかうみの里をご利用ください。